



新居浜市一宮町一丁目5番1号 学校教育課
tel (0897) 65-1301

風薫る5月、各学校それぞれのESDテーマのもと今年度も活動が始まっています。ESD推進事業も2年目を迎えました。今年は「交流」をテーマにそれぞれの学校が他市のユネスコスクールとつながっていただけると考えています。また、昨年以上に地域との関わり、つながりを大切にしたい活動が各学校で展開できるよう支援していききたいと思います。

第1回ESD推進協議会報告



- 1 日時 平成28年5月18日(水) 15:00~16:30
- 2 場所 新居浜市役所4階 41会議室
- 3 参加者 近森憲助(鳴門教育大学特命教授)、竹内よし子(えひめグローバルネットワーク代表)、木村英理子(学校図書館支援員)、常川真由美(四国EPO所長)、阿部義澄(参与)、武方弘行(教育委員会事務局長)、玉井広志(愛媛県総合科学博物館学芸課長)、早瀬伸樹(新居浜工業高等専門学校教授)、横川明英(東予信用金庫理事長)、福西哲唯(新居浜ユネスコ協会事務局)、日野優子(小学校校長会ESD担当)、山田浩司(中学校校長会ESD担当)、高橋正弥(学校教育課長)、坂本睦美(学校教育課)、森本芳樹(学校教育課)、井上美樹(ESD担当指導主幹)
- 4 主な協議内容
 - 今年度の事業計画の概要を説明し、方向性を協議した。今年度は「交流の促進」をテーマに多くの学校が他のユネスコスクール等とつながっていただけるよう支援する。また、各学校のニーズに沿った研修ができるよう講師派遣を行っていく。
 - 第2回ESDフェスティバルは平成29年2月11日(土)を予定している。市内の小中学校2校ずつの実践発表と四万十町立七里小学校と松山市立新玉小学校の実践発表を行う。また、全小中学校の児童生徒の代表者によって、学校ごとにブースを設営し、ポスターセッションを行う予定である。
 - 鳴門教育大学の要望として、昨年度交流のあった学校とのつながりを生かし、今年度は主に後期に実施したい。休日に防災訓練等を行う学校を訪問し、総合的な学習の時間との関わりについて研究を進めたい。
 - えひめグローバルネットワークや環境省四国EPOは各々の事業との関連を図りながら、今年度も新居浜市の事業に対して、支援を行い、四国におけるESD推進の面的な広がりを目指していく。
 - 新居浜工業高等専門学校での出前授業や愛媛県総合科学博物館における学芸員の授業、あるいは東予信用金庫での金融教育等、各コンソーシアムの特色を生かして、グローバル人材の育成のためにどのような事業が展開できるかを模索していく必要がある。
 - 学校長からは各学校の取組を情報発信する上での効果的なツールについて考える必要があるという意見が出された。また、学校間の交流も大切だが、教員間の交流によって指導力の向上をめざすことも重要であるという意見が出された。

さまざまな立場の方から、ご意見をいただき、大変有意義な会となりました。お忙しい中、お集まりいただき、ありがとうございました。

第1回ESDワーキンググループ会議開催

平成28年5月19日(木)、第1回ESDワーキンググループ会議を実施しました。若手教員を中心に、ESD推進リーダーを養成することがこの会議の目的です。鳴門教育大学特命教授近森憲助先生と、ESDコーディネーターの竹内よし子さんに講師をお願いし、年間3回実施します。ワーキンググループ班員は、次の先生たちです。

	氏名	所属・役職
1	越智誠司	新居浜市立泉川中学校 教諭
2	矢野誠治	新居浜市立川東中学校 教諭
3	青野真奈	新居浜市立惣開小学校 教諭
4	高橋里奈	新居浜市立垣生小学校 教諭
5	金山明弘	新居浜市立神郷小学校 教諭

講師の先生お二人から、自分自身が課題意識をしっかりとったテーマで取り組むことが、無理なく、楽しくESDに取り組める秘訣であることやユネスコスクール申請時の申請書が各学校の取組の指標になることなどを教えていただきました。次回は8月29日に開催予定です。



会議の様子

各学校の取組紹介(大生院中学校より)

平成28年5月16日(月)、大生院中学校において小・中合同の防災学習が行われました。講師は東日本大震災の語り部 遠藤水華里(えんどうゆかり)先生でした。

南三陸でピアノ教師をしていた遠藤先生は東日本大震災で被災し、当時教室に通っていた生徒1名が今も行方不明になっています。その子の両親に励まされ語り部として被災者の心や思いを代弁し多くの人に伝えていくことが自分の使命だと感じ、その思いを歌とともに児童生徒に語りかけてくれました。行方不明の生徒「ヒサヨシ君」から震災前にもらった「ナデシコ」の花が、必死でがれきの下から花を咲かせているのを見付け「ナデシコ」の花を全国へ広げていく「ヒサのナデシコ」プロジェクトについてのお話もしていただきました。秋には「ナデシコ」の苗が、大生院小・中学校に届くそうです。多くの人の思いがこもった花が全国に咲き広がっています。詳しくは「ヒサのナデシコ」プロジェクトフェイスブックページより見られます。

<https://www.facebook.com/Hisayoshinadeshiko>

榎木さんが語る 広瀬幸平の魂

平成28年4月30日(土)、TBSドラマ「百年の計、我にあり」で広瀬幸平役を演じられた俳優の榎木孝明さんが、新居浜市をご訪問されあかがねミュージアム多目的ホールにて、講演会を行いました。役作りのために何か月も前から広瀬幸平について研究されたことや演じるためには自分を捨てるのが大切であるなど、役作りの苦労を語っていただきました。また、昨年度このドラマの感想文コンクールで、最優秀賞の広瀬幸平賞を受賞し、現在新居浜西高等学校1年生の藤田歩乃花さんとの対面の場もありました。



講演会の様子



榎木さんと記念撮影